

会 議 録

会 議 の 名 称		川島町立図書館のあり方研究会第4回会議
開 催 日 時		平成25年10月30日（水）午後1時30分から2時48分
開 催 場 所		川島町立図書館視聴覚室
議 題		(1) 川島町立図書館のあり方について (2) 中間報告について
公開・非公開の別		公 開 ・ 非公開 ・ 一部非公開
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出 席 者	委 員	河島茂生、関 廣好、鈴木洋子、細野めぐみ、飯野理栄、 森谷 彰、岡部宣章、本間康予、吉澤佐知子、関口昭彦、
	事務局職員	柴田生涯学習課長、山口副館長、笹岡主査、大谷
配 布 資 料		次第、資料
審議会等の内容・概要		
<p>1 開 会 事務局</p> <p>2 あいさつ 河島会長</p> <p>3 議 事 議事進行：河島会長（議長）</p> <p>（1）町立図書館のあり方について</p> <p>今回は、第3回会議「効率的な管理運営とサービスの向上」のうち、図書館の望ましい図書館運営について意見をいただきました。</p> <p>【意見】</p> <p>地域の活性化につながる図書館運営ということで、現在、正職員、臨時職員等で運営していますが、民間企業、NPO法人の運営を含めて、これからどういう運営方法がいいのか考えていくうえで、意見をお聞きしたいと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理のメリットとしては、民間の経営能力が活用できる、経費が削減できる、開館日数が増加する、などがよく取り上げられます。デメリットとしては蔵書構成の継続性が失われる可能性がある、指定管理者の契約期間は3～5年ということで、運営に関して不安定性があること。契約金額が低くなることにより職員の給与が低くなる可能性があるなどが挙げられると思います。 ・図書館を良くするというこの研究会で考えると、望ましい図書館運営という現状が一番いいのかなという感じがします。いろいろな方法があると思いますが、単に人件費が安いとかということで決めていく問題ではないと思います。 ・NPO法人の運営で考えると、本当に情熱をかけてもらえるような方がやっていただくと更によくなるかもしれないとは思いますが、ただ、問題となるのが継続性とか、より安い経費での運営される可能性があるとかということが、今後の議論になるかと思えます。 ・新しい組織で何かをやろうとするときに、核となるマネージャーになる人をどうい 		

